社会連携へ向けたアピールポイント

### 【研究テーマ】

# 発酵食品・飲料をサステナブルな地域社会のコモンズにするための試み

キーワード:発酵、歴史文化、社会実装、技術開発、内発的発展

### 発酵とサステナブルな地域社会研究所

・発酵飲料・食品をめぐる地域文化を素材として、サステナブルな地域社会の発展に向けた可能性や課題につい て取り組みます。その第一段階として、身近なハーブをホップの代わりに用いた中世のグルートビールに倣っ て、静岡の植物を素材とする和ハーブビール商品の開発を目指しています。こうした取り組みに際しては、以 下のように学際的に取り組みます。

1)人文科学:歴史や文学の中の発酵飲料・食品を探り、地域や都市の文化形成に及ぼした影響を明らかにし ます。また、物語が商品に与える付加価値も検証します。

2)社会科学:発酵飲料に随伴する税制や法整備への課題を考察し、開発された商品を現実社会に流通させる ための課題を法律的な検証と経済的対策を検討します。

3) 自然科学:静岡の花々から酵母を単離するなど、地域文化となりうる発酵飲料・食品の産出に向けた新た な素材の探究と技術開発をおこないます。

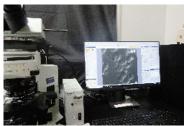
研究所HP



研究所FB

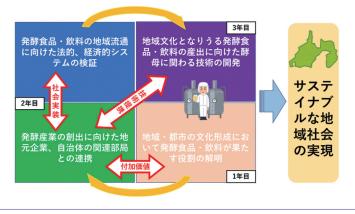






2021年8月に行ったグルートレシピの再現実験の様子

- ・地域素材を用いた発酵飲料・食品の開発に、幅広い学問分野の知見をもって取り組むことができます。第一段 階として和ハーブビールの開発に従事していますが、日本酒なども取り上げていく予定です。関心があるテー マをお寄せいただければ、商品開発に協力することができます。
- ・研究成果は公開講座やシンポジウムなどを通じ て、社会に還元していく予定です。企業のみな らず、市民のみなさんにも参加していただくこ とができます。
- ・静岡県工業技術研究所やふじのくに地球環境史 ミュージアム、静岡市経済局農林水産部など、 自治体や関連機構と協力して地域振興に貢献し ます。



#### プロジェクト研究所 所長



志麻 大原 学術院人文社会科学領域 言語文化系列 教授

### 研究所メンバー

竜也

・藤井 真生 直哉 国京 則幸 丑丸 敬史 南 健悟 小島 ・安永 愛 板倉美奈子 木村 洋子 佐藤洋一郎 宮本 秀男

川瀬 ・鈴木 実佳 憲子 望月 正隆 三木 義一 大貝 健二

正志

## 相談に応じられる関連分野

佐藤

発酵飲料・食品にまつわる、

ヨーロッパ史/ヨーロッパ文学/税法/法哲学/海 商法・商法/社会保障法/地方財政論/国際経済法 /人文地理学/農芸化学/細胞生物学など



勝山



